

【ふたつの応援メッセージ】

アークテックコム株式会社で、翻訳とマニュアル作成を行っています。豊原 信です。

ウェブサイト：
<http://arc-tec-com.com>

Tel : 050-6864-6201
Fax : 050-6864-6202
E-mail : m.toyohara@arctecom.jp



心を高め、ひとつ次元を上げましょう

こんにちは。

今月は残念ですが、マニュアル作成と翻訳作業でこれはというトピックはございません。恒例の『勝手応援メッセージ』をふたつ紹介します。

ひとつ目の応援メッセージです。

魂を込める

商品に魂を込めると作品になる。

作品と呼ばれるまで、魂を込めて、作り込もう！

お客様は、商品に魅かれるのではなく、作品に魅かれるのだ！

どれだけ魂を込められるかで、どれだけ多くの人を幸せに出来るかが決まる。

どれだけ魂を込められるかで、多くの方が協力者になって下さるかが決まる。

魂のこもった作品に人は魅了され集まる。

決められたように作っただけの商品では、決して人を魅了出来ない。

お客様の感動をイメージして、魂を込める。

どんなことがあっても、どのような壁にぶつかっても、魂を込めることをやめない・・・

その時に、差が生まれる、その時こそ、魂の真価が問われる。

心を高める

商品に魂を込めると作品になる。

一番の商品は、あなた自身です。あなた自身に、魂を込め、作品になるまで、磨いてください・・・心を高めてください。

とても、とても厳しい道ですが、魂を込めて磨いてください。

そして、あなた自身という素晴らしい作品を生み出してください。

どこまでも、いつまでも、応援しています！

ふたつ目の応援メッセージです。

ひとつ次元を上げる

解決しない問題に突き当たった時は、次元を上げて考える！

毎日、問題に突き当たる。これは、正しい姿です。

一難去って、また一難というのは、成長しているあなたにとって、正しい姿です。

よって、問題を丁寧に一つずつ解決していくのです。

そんな中で、解決しない問題、または、解決してもスッキリしない問題が出てきます。

こういう、厄介な問題は、次元を上げて考えると、いい解決方法が見つかります。

次元を上げ立体的に

道路の交差点で、スムーズに自動車が流れない状況によく似ています。

力で、強引に自動車が流れるようにすると、交通事故が起きたりして、より複雑な問題になってしまいます。

そんな時は、次元を一つ上げて、立体交差にすると、スムーズに自動車は流れるようになります。

数学者広中平祐さんも活用

平面的に囚われて、何としても流れるようにすると考えるのではなく、次元を一つ上げて考えるのです。

解決しない問題に突き当たった時は、次元を上げて考える！

このときのポイントは、そもそも自分は何を目指しているのか、目的を再確認すること。

目的に向かって次元を上げることです。

また、こういう考えが出来ることで、あなたの心の次元も一つ上がります。

一石二鳥！

解決しない問題に突き当たった

時は、次元を上げて考える！

さあ、今日もどんな問題が起きて来るか、楽しみに、前向きに一日を過ごしましょう！

大丈夫、しっかり応援しているから・・・

ひとつ目は【心を磨いて、心を高める】です。ピンとこない人は、毎日“善い考えで”“善い行い”を続けると【良心】が少し覗きます。

ふたつ目は物事を立体的に見る習慣を持つと隠れて見えない部分も見えてきて、前向きになれるというメッセージです。広中平祐さんも同じようなことを言われています。

これも【考え方】と【熱意】ですね。

京セラ創業者の稲盛和夫氏が教えられている次の公式に当てはまりますね。

【人生の成果／やり遂げる事の成果】＝【考え方 (-100～100)】×【熱意 (0～100)】×【能力 (0～100)】

豊原 信